

2025年4月刊行

今泉忠明 [監修]

さいとうあずみ [絵]

A4判変型 (横216×縦276mm)
上製糸かがり / 72頁 / フルカラー
定価2,750円 (本体2,500円) ⑩

見るのが楽しくなる

目のひみつ

The Magic of Eyes



あ あなたの目、疲れていませんか？

現代では目を酷使する機会が増えており、目の役割についての理解がますます重要になっています。目の機能や視覚情報の多さ、動物との違い、目薬が苦い理由など、目に関するさまざまな疑問に答えながら、目のしくみや役割についてくわしく解説しています。鮮やかなイラストや写真を用いながら、目の進化や歴史、心理的な側面などにも触れ、子どもと大人がいっしょに楽しめる知識本となっています。



もくじ (一部抜粋)

- ▶見えるってどういうこと？ ▶目の大切なやくわり ▶止まっているのに…動いてる？ ▶“見る力”の世界一は？ ▶視野と盲点 ▶見えない世界 ▶カメラにそっくり ▶目と脳のつながり ▶目薬をさすとなぜ苦い？ ▶まばたきは何のため？ ▶動物たちのみている世界 ▶目はどうやって生まれた？ ▶おこの目の不思議 ▶昆虫がみている世界 ▶深海魚の目の不思議 ▶退化した目 ▶「目」漢字の成り立ち ▶「目」日本のことば ▶シンボルマークと目玉模様 ▶視線と気持ち ▶メガネ ▶目のためにできること ▶夢をみる

…等

知ると楽しくなる 体のひみつ!
人や動物は、見る、聞く、触れる、嗅ぐ、味わう、といった五感によって、多くの情報を集めています。本書は鮮やかなイラストや写真を用いながら、体のしくみや進化、その不思議について、体の各部位ごとに、動物学、歴史、社会、心理など、関連するさまざまなトピックで簡明に解説していくシリーズです。
7〜9歳以上のかた向けですが、中高生や大人でも十分に発見のある、知識的内容になっています。監修は哺乳類全般の専門家である『さんねんないきもの事典』シリーズなどを手掛ける今泉忠明先生！



監修者プロフィール

今泉忠明 (いまいずみ・ただあき)

1944年東京生まれ。東京水産大学(現 東京海洋大学)卒業。国立科学博物館で哺乳類の分類学・生態学を学ぶ。文部省(現 文部科学省)の国際生物計画(IBP)調査、環境庁(現 環境省)のイロモテヤマネコの生態調査などに参加。上野動物園で動物解説員を勤める。主な著書に『アニマルトラック』(自由国民社)、『動物の衣食住学』(同文書院)、『進化を忘れた動物たち』(講談社)、『地球絶滅動物記』(竹書房)、『野生ネコの百科』(データハウス)、『かわいいネコには謎がある』(講談社)、『行き場を失った動物たち』(東京堂)、『珍獣学入門』(幻冬舎)、『山と森の動物たち』(朝日出版)など。他に図鑑LIVE『動物』、『危険生物』(Gakken)、『さんねんないきもの事典』シリーズ(高橋書店)など監修書籍多数。

創元社

本書の特徴

- 類書なし** いままでに類書のなかった、体の各部位ごとの面白図説
- 見開きですぐ読める** 体の不思議を見開きごとにひとつのトピックで紹介
- 図版満載** 鮮やかな描き下ろしイラストや写真をふんだんに使用
- ナビは人気動物** サル、ウサギ、カバ、ゾウ、ライオンなど子どもに人気の動物が紹介
- 知識本** 7~9歳以上向けだが中高生や大人でも十分に発見のある知識本的内容
- 今泉忠明先生監修** 哺乳類研究の権威による精緻な監修

内容見本



図解で
わかり
やすいよ!

カメラにそっくり!
動物の目にはいくつかの種類がありますが、人の目は「カメラ」と呼ばれるタイプが1つ、その構造が、デジタルカメラととてもよく似ています。カメラのレンズ、シャッター、フィルムなどと同じように、動物の目にもそれぞれが役割を果たしています。ここでは、カメラと動物の目を比較しながら、動物の目の仕組みについて詳しく紹介します。

どうやってものを見るの?
動物の目は、カメラのレンズと同じように、光を取り込んでいます。光が目の奥にある網膜に当たると、網膜はそれを電気信号に変換し、脳に送ります。脳はこれらの信号を処理して、目の前にあるものを「見る」ことができます。

ピントを合わせる
動物の目は、カメラのオートフォーカスと同じように、ピントを自動的に合わせることができます。これは、目の奥にある水晶体が、目の奥の距離に応じて厚さを調節することで実現しています。

めがねの産地 福井・鯖江
福井県鯖江市は、眼鏡の産地として知られています。ここでは、眼鏡の歴史や鯖江市の眼鏡産業について詳しく紹介します。

動物の目とカメラの共通点

項目	動物の目	カメラ
レンズ	水晶体	レンズ
シャッター	虹彩	シャッター
フィルム	網膜	フィルム
オートフォーカス	水晶体の調節	オートフォーカス

動物の目の不思議

- 虹彩**：目の奥にある筋肉で、光の量を調節します。
- 水晶体**：目の奥にある透明な球状の組織で、光を屈折させます。
- 網膜**：目の奥にある神経組織で、光を電気信号に変換します。
- 視神経**：網膜から脳まで電気を伝える神経です。

シリーズ類書(既刊)

寝るのが楽しくなる 睡眠のひみつ

ヴィッキー・ウッドゲート[文と絵]
山崎正浩[ほん訳]
A4判変型 / 上製 / 72頁
定価2,200円(本体2,000円)@



本書は俳優の杏さんのYouTubeでも紹介されました。この本の人気を受けて、新たにシリーズとして発行していきます!

シリーズの刊行予定

※タイトル、内容等は現時点のものであり、変更することがあります。

- 見るのが楽しくなる 目のひみつ (2025年4月)
- 間くのが楽しくなる 耳のひみつ (2025年5月)
- 食べるのが楽しくなる 口のひみつ (2025年7月)
- 嗅ぐのが楽しくなる 鼻のひみつ (2025年9月)
- 知ると楽しくなる 毛のひみつ (2025年11月)
- 動かすのが楽しくなる 手のひみつ (2025年12月)

見えない世界
私たちは、目で見える世界に生きていますが、実は目には見えない世界がたくさんあります。ここでは、目には見えない世界について詳しく紹介します。

光の不思議

- 可視光線**：目で見える光の範囲。
- 紫外線**：目には見えない光の一種。
- 赤外線**：目には見えない光の一種。

動物の目と人間の目の違い

- 人間**：目には見えない光を感知できません。
- 動物**：目には見えない光を感知することができます。

※内容見本は制作途中のものです。変更の可能性があります。



創元社 <https://www.sogensha.co.jp/>

【本社】 〒541-0047 大阪市中央区淡路町4-3-6 TEL 06-6231-9010 / FAX 06-6233-3111
【東京支店】 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-2 田辺ビル TEL 03-6811-0662

創元社
WEB
サイト



(キリトリ線)

創元社申込書 ※この注文書でお近くの書店さまへご注文ください。書店ご不便の場合は直送もいたします(詳細は創元社WEBサイトをご確認ください)。	
<h2>見るのが楽しくなる 目のひみつ</h2>	
ISBN978-4-422-41181-1 C0047 定価2,750円(本体2,500円)@	
ご住所 〒 —	冊 申し込みます
お名前 フリガナ	取り扱い店名
TEL — —	